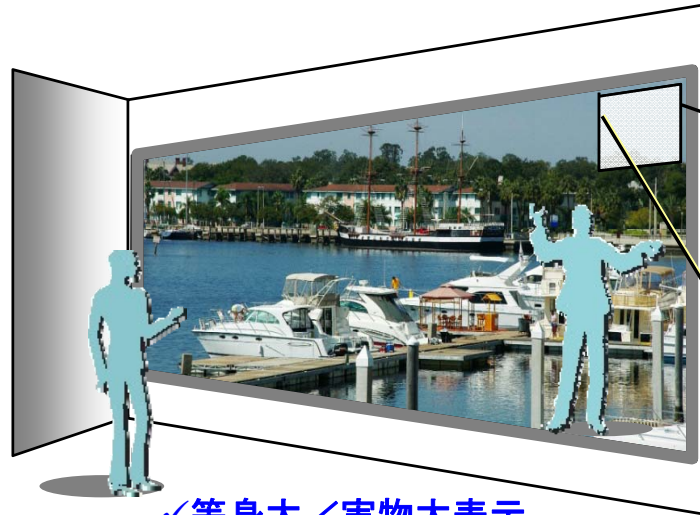


超軽量フィルム型大画プラズマチューブアレイ

(Plasma Tube Array: PTA)

篠田プラズマ(株) 栗本 健司

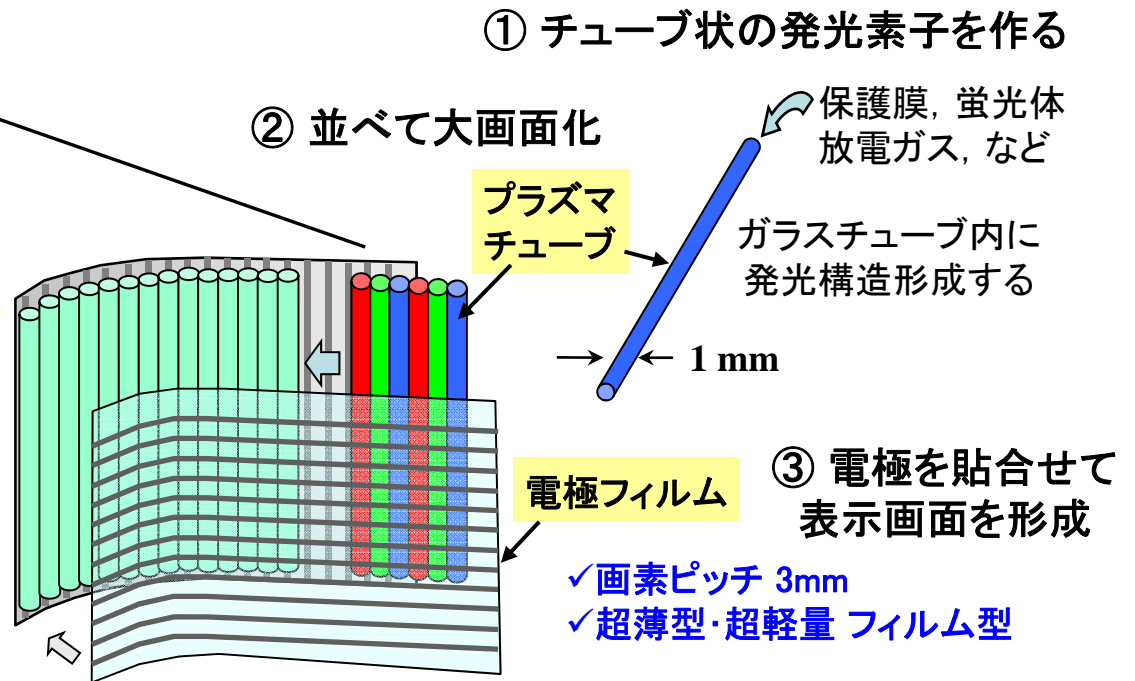
プラズマチューブアレイ(PTA)の基本構造



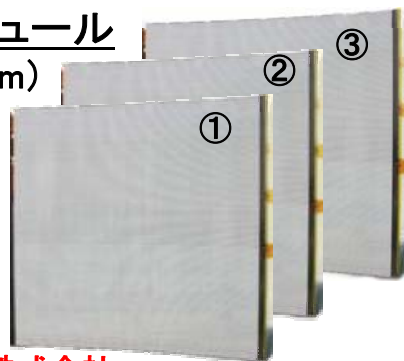
✓等身大/実物大表示

✓自発光・高画質HDTV映像

✓720p-150型(3×2m) ~ 1080p-270型(6×3m)



単位モジュール
(1×1m)



篠田プラズマから
モジュール出荷



表示装置セット

設置現場にて組立て
(シームレス接続)

電源、設置用フレーム、
映像システム等を付加

✓画面サイズ構成が自由
✓運搬・搬入が容易なサイズ



3×1m (125型)



PTA製品および開発試作の事例

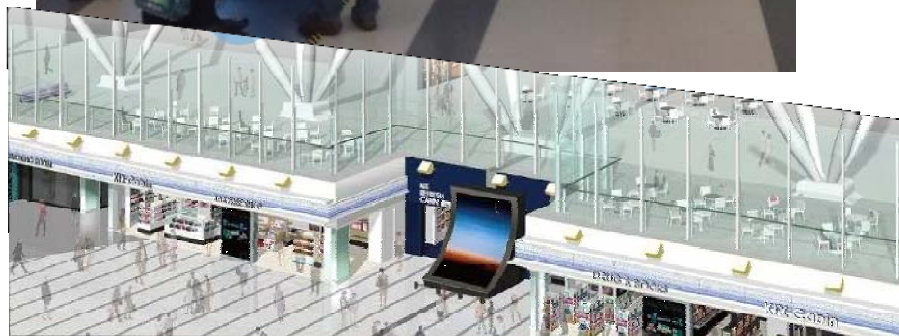
曲面型 3 x 4 m (200インチ)シプラ



2009.11
明石
天文学館

シプラ(SHiPLA)は
当社ディスプレイ製
品のブランド名です

曲面型 3 x 2 m (145インチ)シプラ



2010.4 関西国際空港



2010.5
試作開発機
柱巻きシプラ



SHIPLA

PTAの特長と応用展開

PDPの特長を継承した表示性能

- ✓ 自発光、高速応答
- ✓ 広い視野角、滑らかな表示

- ダイナミックでインパクトある表示
- リアリティある表示
- 見やすい表示

PTA独自構造からくる特長

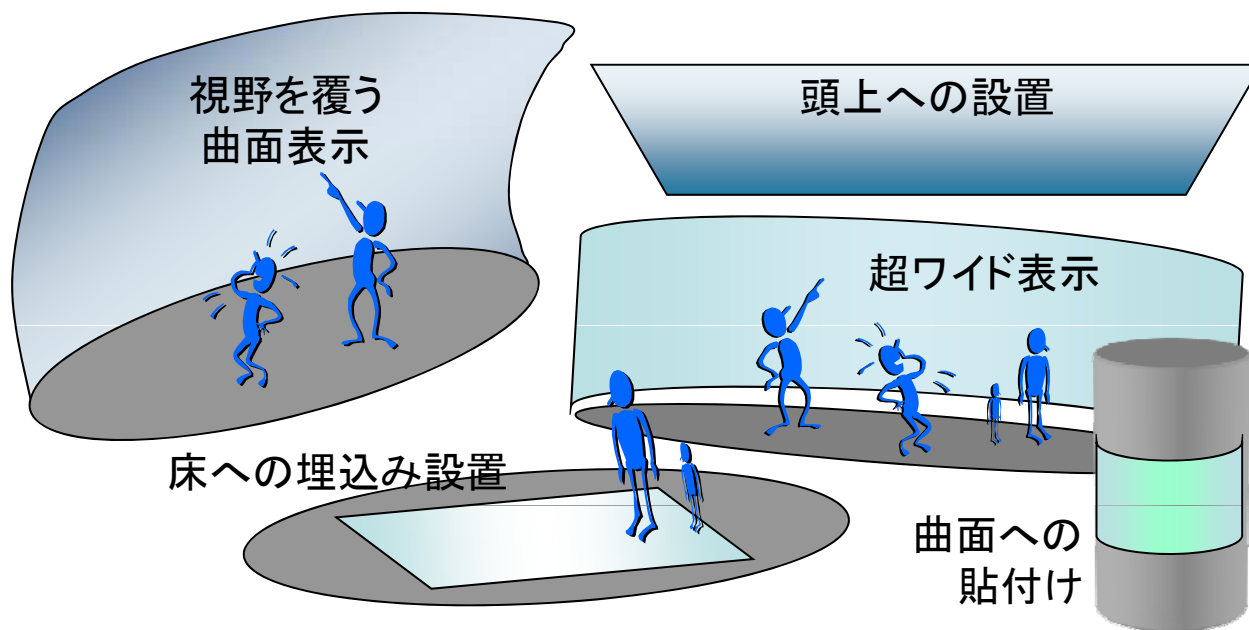
- ✓ 超軽量・フィルム型
- ✓ シームレス接続構造
- ✓ 曲面の表示画面
- ✓ 省エネ、低発熱

- 設置しやすいディスプレイ
- 使い易いディスプレイ

(超大画面では設置/運用費がより重要視される)

表示フィルム部 1.2kg/m²
モジュール 7kg/m²

最大消費電力 200W/m²
(150型で1200W)



配置のインパクト

曲面, 超横長, 頭上・床面配置, 柱巻, ...

+

映像のインパクト

等身大・実物大表示
視域を覆う表示

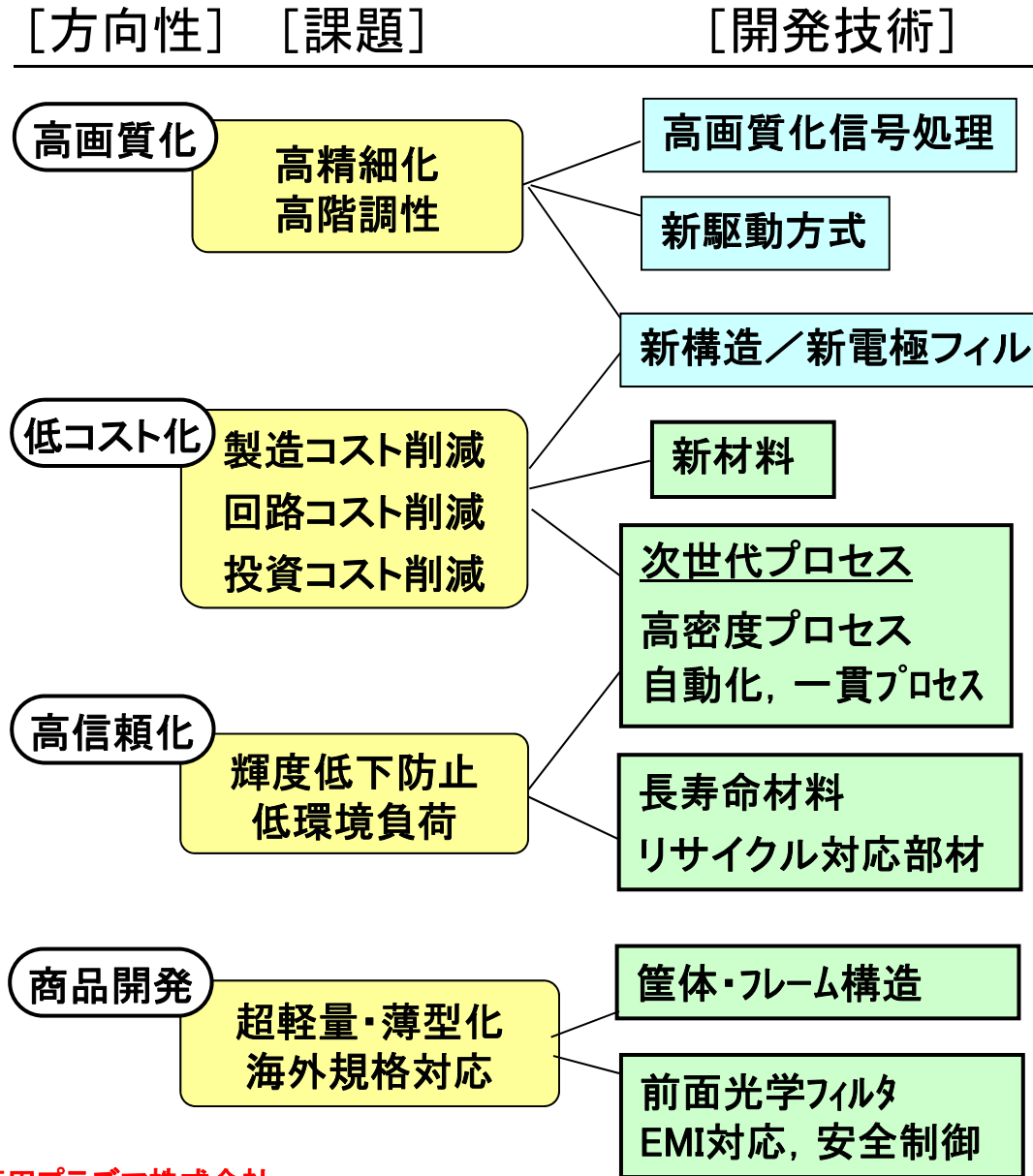


新たな映像スペースを生み出し、
新しい大画面応用市場を生み出す
原動力となる

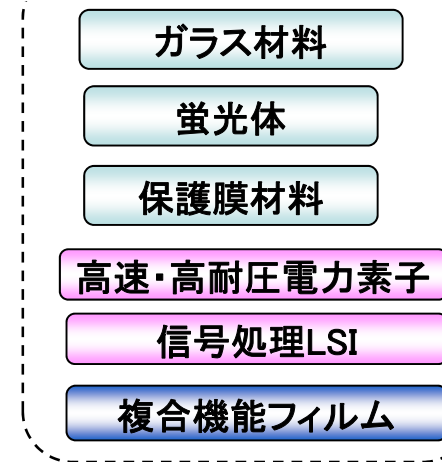


SHIPLA

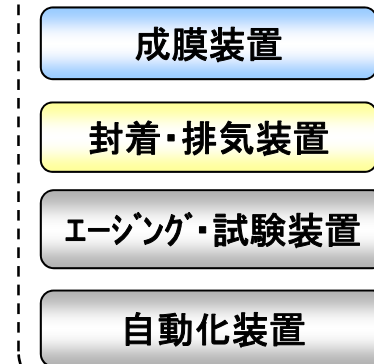
PTAの開発課題と関連技術



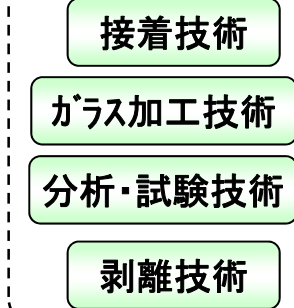
材料・部材・要素技術



設備技術



基礎技術



商品化技術

